

# capeline hat kit

ラフィアはラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、軽く丈夫です。

その柔らかな繊維をかぎ針で編んだり、コイリングしたりと様々な技法でバッグや帽子が作られています、繊維1本1本をブレード状に編んだバッグや帽子はとても丈夫、未永く使えるものになります。

使うほどに樹脂によって艶と柔らかさが増す魅力的な素材『ラフィア』でハットを作りましょう。

## KIT



ラフィアブレード  
&  
ハットブロック



とじ用ラフィア  
&  
まち針 (6本)  
(ハットブロックに  
ブレードを固定します)



とじ針  
&  
QRコードカード

## はじめに

わかりやすくする為、赤色のラフィアを使用します



表面

こちら側を見ながら時計回り  
にとじていくイメージです



裏面

ハットの内側になる面です



とじ用  
ラフィア

短くなったら

ひとつ結びで繋ぐ  
(ご存知の方はハタ結び)



○印の部分を「目」、すで  
にとじてある方を「下の段」、  
これから綴じる方を「上の段」  
と呼び説明します

## 作り方



1



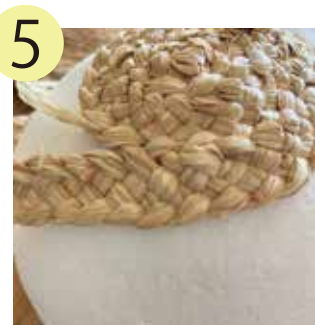
2



3



4



5

ハットブロックの中心に途中までとじられているハットをまち針で固定します (1)。

表面が上になるように置いてください。ハットについているとじ用のラフィアをとじ針に通し、上の段、下の段と基本的には交互に向かい合う目を拾いとじていきます。

2、3のように目は必ず下からすくうように拾います。目をとじ針で割ることなく、ひとつ目は全て拾います。とじる際の力加減はとじ用のラフィアが見えなくなる程度。弱いと表面に見えてしまいます4。とじ用ラフィアが見えなくなる程度の力加減5。

6



上下の段を交互に拾う過程で (1→2→3)、6の写真のように上の段の目と下の段の目 (1と2) が離れていることがあります。そのような時は上段の1の目を拾わずに飛ばし、3を拾い下段の2ととじ合わせるようにしてください。

※これはブリムをとじるときも同じです。



とじ進めながら適宜待ち針を増やし固定してください。  
ハットとブロックの間には隙間がないようにしてください。

ときどきブロックからはずして頭にかぶってみるなどしてサイズを確認してください。クラウンの高さがちょうどいいところまでとじ合わせたらブロックから外します。

ブリムをとじます。ハットの表面を見ながらとじ進めてきましたが、クラウンの最初の1周は裏を見てとじます。とじ針に通したラフィアを裏に出してください (7)。ブリムをとじ始めた位置にマーカーを付けてください。この1周はかるく斜めに巻きかかっていくイメージです。(上段はひと目置きに飛ばす、下段も斜めに巻きかかる流れで適宜飛ばすくらいが目安です。また、この1周は目の拾い方が違います。(8 9) あまり強く引いてとじると形が歪みやすいので気を付けましょう。

7



▲印のあたりにマーカーを付けます。

8



9



10



ブリムをとじ始めた位置(マーカー)までとじたら表面を見ながらとじます。

11



上段の目を拾うとき

12



下段の目を拾うとき

13



ブレードが終わるまでとじましょう。最後の目まで拾います。

14



ブレードの終わりを裏面に少し押し入れるようにして写真のように本体にぐるぐるっと3~4回巻き付けて縫いとめます。

15



3針ほど本体に縫い付けてと  
じ用ラフィアの糸始末をしま  
す。

16



内側に出したところでカッ  
トして完成です。

17



とじ終わり

18



完成



*lolo Basketry*

